

3 基本計画

3 各施策

はぐくむ

全ての子どもを健やかにはぐくみます

この施策で目指すもの

産み育てるにやさしいまち”なばり”の実現のため、安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠出産育児の切れ目のない相談や支援と、社会全体での子どもの育ちと子育てを支えることによる、全ての子どもが健やかに育ち、安心して子育てができる環境をつくるとともに、安定した保育サービスを提供するため、待機児童の解消に努め、多様な保育ニーズに対応できるサービスを提供します。

現状と課題

- 核家族化や子育ての孤立化が進み、妊娠・出産及び子育てにかかる不安が増しており、妊娠期から切れ目ない継続的な伴走型相談支援を行う「名張版ネウボラ」の更なる推進が必要です。
- 地域型保育事業の推進等により受入枠の充足を図っていますが、社会経済環境の変化による保育ニーズの多様化に適切に対応し、安定した保育サービスを提供するため、保育施設の適正な管理運営や保育人材の確保等に取り組む必要があります。
- 地域、企業、家庭、学校等と連携し、児童虐待や困難を抱える子ども・家庭の支援、子どもの居場所づくりの推進等をはじめ、全ての子どもの健やかな成長のための環境整備に取り組む必要があります。
- 入園や入学、進学、就労等、ライフステージの移行とともに多様化する、子どもの困り感や保護者の不安などに対して適切な支援を行うため、関係機関の連携強化が求められています。

取組の内容

- ▶ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援(名張版ネウボラ)に取り組みます
- ▶ 多様な保育ニーズに対応した、安定した保育サービスの提供と、幼児教育・保育の質の向上に取り組みます
- ▶ 子育て支援における市民活動の充実や居場所づくりなどの環境整備に取り組みます
- ▶ 子どもの権利を保障し、健やかな成長を後押しするよう、子どもと家庭の保健・福祉の向上に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- ばりっ子すくすく計画
- 第2期名張市子ども・子育て支援事業計画

3 基本計画

3 各施策

はぐくむ 学校で元気な「ばりっ子」をはぐくみます

この施策で目指すもの

「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」に基づく就学前教育を進め、小学校への円滑な接続を図ります。

また、義務教育9年間を見据えた教育活動において、系統性連続性を確保した小中一貫した教育を推進すると同時に、一人ひとりの個に応じた指導や支援を行う教育実践を進めます。

現状と課題

○小1プロブレム等就学時の課題を解決し、小学校教育へ円滑な接続を図るため、「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」を実践する必要があります。

○コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育9年間を見据えた教育課程を編成し、系統性・連続性を確保した、一貫した指導・支援を行います。

また、小学校高学年での教科担任制を導入するなど、子どもの資質・能力を育むため、発達段階に応じたきめ細やかな指導をする必要があります。

○個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、途切れのない支援を行っていく必要があります。

取組の内容

- ▶ 小学校教育への円滑な接続をめざした就学前教育を実現するための取組をすすめます
- ▶ 義務教育9年間を通じて、児童生徒の発達に合った学びの実現に向けた取組をすすめます
- ▶ 一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別な支援が必要な児童生徒の自立のための取組をすすめます

取組の評価

関連する計画

○名張市教育大綱

○名張市教育振興基本計画「第二次名張市子ども教育ビジョン」

3 基本計画

3 各施策

はぐくむ

観光産業をはぐくみます

この施策で目指すもの

新たな観点で様々な地域資源（バシヨ・モノ・コト・ヒト）を生かした持続可能な観光産業を確立するとともに、観光を軸にした地域産業の活性化、地域課題の解決、市民の暮らしや社会の豊かさに繋がります。

現状と課題

- 本市を訪れた観光客の約8割が日帰りであるとともに、1人1回当たり旅行単価も全国平均を大きく下回っているという現状を踏まえ、長期滞在や高付加価値化による観光消費額の拡大に向けた取組が必要です。
- 2025年に開催される大阪・関西万博の来場者をはじめ、世界を相手にプロモーションを行っていくためには、市域・県域を越えた広域でのブランド化が必要です。
- 長年課題となっている公衆トイレをはじめ民間施設も含めた観光施設の老朽化、アクセス道路や駐車場、二次交通の充実とともに、事業者の経営継続、担い手や従業員の確保・育成など新たな課題への対策が必要です。

取組の内容

- ▶ 戦略的で効果的なプロモーションとセールスに取り組みます
- ▶ 広域観光の推進によるブランド力の強化に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市観光戦略

3 基本計画

3 各施策

はぐくむ

経済をささえ、はぐくみます

この施策で目指すもの

新規創業者や中小企業などへの支援を通じ、多くの魅力的な事業所を支えることで、経済の活性化を行うとともに域内経済の循環を進めます。

関係団体と連携し、多様な業種間の産業連携や新規事業者の支援や育成、雇用のマッチングを図り、事業の継続性を高めるとともに経済の活性化を進めます。

現状と課題

- 事業所を取り巻く環境が変化する中、市内経済を支える中小企業の経営強化や事業継続のための新たな取組の支援が必要です。
- 企業ニーズを拾い上げ、より一層の支援に繋げる必要があります。
- 市内で働く場所がないと考える市民が多い一方で、働き手を必要とする事業所が多く存在します。多様化するニーズに対応するため、関係機関と連携した働く機会の確保が必要です。

取組の内容

- ▶ 産業の振興に取り組みます
- ▶ 中小企業の経営強化に取り組みます
- ▶ 多様な就業機会の確保に取り組みます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

はぐくむ

持続可能な森林経営を推進し、緑の循環を促進し、はぐくみます

この施策で目指すもの

かつて、木製まな板生産量では日本一として名を馳せた本市が今一度木材のまちとしての再興を目指し林業の活性化を推進します。

市民が安全で豊かに暮らせるように適切な森林管理を図り災害に強い森林づくりを進めます。

未整備放置林を森林所有者に代わって整備することで水源涵養や地球温暖化防止、生物多様性保全など森林が有する様々な機能を十分に発揮させ健全な状態に保ちます。

現状と課題

- 未整備林において適切な森林整備を実行していくために、森林経営管理制度を推進し森林所有者の特定及び所有森林の境界明確化を進める必要があります。
- 名張市では優良な木材が豊富に生育されており、今後、木材生産量を増加させるため路網密度の向上に努め、名張産材のブランド化を推進します。
- 自ら所有する山林を伐採する自伐林家の高齢化の課題の解決ため、新たな担い手を確保し持続的な森林経営を図ることが必要です。
- 住民の生活と密接にかかわる森林や木材の大切さについて見直し、社会をめぐる情勢の変化に対応していくために、森林環境教育の更なる普及と拡充に努める必要があります。

取組の内容

- ▶ 森林整備のための路網整備や補助制度の拡充を推進し木材生産量の増加に取り組みます
- ▶ 森林経営管理制度の推進に取り組みます
- ▶ 森林環境教育の普及と拡充に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市森林整備計画

3 基本計画

3 各施策

つなぐ 地域の保健・医療・福祉をつなぎます

この施策で目指すもの

保健・医療・福祉の連携を強化し、地域の見守りのネットワークの充実、支え合い助け合いにより、交流やつながりのある地域福祉の推進体制の整備を進め、全世代・全対象型の地域包括ケアシステムの構築を目指します。

社会的・経済的な自立が困難な場合にも、社会保障制度を利用することで社会から取り残されることなく、安心できる暮らしが保障され、誰もが自立に向けて頑張れる社会づくりを進めます。

現状と課題

- 一人暮らし高齢者世帯、高齢者のみ世帯の急増や、生活困窮、ひきこもり、8050問題、ヤングケアラーなど複雑化・複合化する課題、地域におけるつながりの希薄化など、家庭や地域における相互扶助機能が低下している中、重層的な支援機能のさらなる強化に向けた取組が必要です。
- 持続可能な地域共生のまちづくりに向け、次世代を担う人材育成等の取組や、健康で生きがいを持てる社会参加の場づくりが必要です。
- 家庭内の課題が複雑化・複合化する中、個々の事情を尊重しながら、適正な社会保障制度の利用につなげるための支援を行うとともに、効果的な制度利用につなげるため、早期支援の実施に向けた取組が必要です。

取組の内容

- ▶ だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの充実に取り組みます
- ▶ 地域の見守り支援ネットワークの充実に向けて、社会参加の場づくりや担い手の育成に取り組みます
- ▶ 身近な相談窓口の整備と、社会的処方による支援機能の充実に取り組みます
- ▶ 生活困窮の程度に応じ、必要に応じた保護や自立に向けた支援に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 第4次名張市地域福祉計画

3 基本計画

3 各施策

つなぐ 文化をはぐくみ、次世代につなぎます

この施策で目指すもの

より多くの文化に触れる機会を創ることで、文化への意識向上を図り、地域文化の創造・継承・発展を目指しますとともに、多様な文化資源を活用して、郷土に誇りと愛着が感じられるふるさとづくりを創造します。

また、地域固有の伝統文化を守り、継承するとともに、それを発展させることで、地域の活性化を図り、伝統文化を通じて、地域のつながりを強め、魅力あるまちづくりを目指します。

現状と課題

- 市民が文化芸術にふれる場である、美術展覧会をはじめとした市民文化祭への出品者や参加者の高齢化が進んでいます。
- なばり学等の進捗に伴い、地域文化財資源への関心が高まっており、限られた予算の中で、資源の適切な保全を図るとともに、市民の学習ニーズに応じた歴史講座や資料展示が求められています。
- 市史編さん事業においては、前回の市史刊行から10年が経っており、計画的な編集、刊行が必要となっています。
- 名張の伝統芸能として「能」「狂言」があり、「名張子ども狂言の会」を支援するなどの施策を行っていますが、少子化等にともない会員数が減少しています。

取組の内容

- ▶ 魅力ある市民文化を育み、豊かな心と文化の息づくまちづくりに取り組みます
- ▶ 文化財を適切に保護し、文化資源を活用したまちの活性化に取り組みます
- ▶ 伝統文化等を活用し、郷土に誇りと愛着が感じられるふるさとづくりに取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市教育大綱

3 基本計画

3 各施策

つなぐ

共感を生む情報発信でひと・まち・行政をつなぎます

この施策で目指すもの

市民参画型のシティプロモーション（本市の魅力の創造、磨き上げを行い、市内外へ戦略的に発信）を進めていくことで、シビックプライドを醸成し、市民自らが当事者意識をもって地域活動等に参画する意欲を高めるとともに、新たな交流人口や関係人口の創出し、地域の持続的発展を目指します。

また、効果的な情報発信と市民参画を促すための広聴活動を充実することで、市民と行政のよりよい関係づくりを行います。

現状と課題

- シティプロモーションに関しての統一的な方向性がなく、また、本市のブランドイメージやターゲット層が確定していないために、共感・協創意識を生み出すような効果的な情報発信ができておらず、結果として、関係人口の創出等に結び付いているとは言えないのが現状です。
- すべての施策の展開にあたって通底する考え方の一つとして「積極的なシティプロモーション」を基本理念として位置づけ、全庁一体的な推進体制を整備する必要があります。
- 市民の意見や提案が市政にどのように反映されているかが分かるよう広聴活動の“見える化”を図るとともに、広聴と広報を有機的に連動させる仕組みを構築する必要があります。

取組の内容

- ▶ 市民の多様な自発的活動を促すためのシティプロモーションに取り組めます
- ▶ 市民と行政の関係性の向上のための広報広聴活動の充実に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市広報戦略
- 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略

3 基本計画

3 各施策

つなぐ

持続可能な住民自治を未来につなぎます

この施策で目指すもの

これまで進めてきた名張流のまちづくりを継承しつつ、若い世代も含めた住民全体が参画し、多様な主体と連携・協働しながら、急激な社会情勢の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めます。

現状と課題

- 高齢化、単身世帯の増加などの社会情勢の変化とともに、組織が成熟してきたが故の固定化、役員のなり手不足など、今後の地域自治の運営に課題があります。
- 市民が豊かで活力ある地域社会を実現し、暮らし続けるために、住民主体のまちづくりを継続させるしくみが必要があります。
- まちづくりに多くの人が関心を持ち、参画するような取組が必要です。
- 地域の特性を活かしつつ、地域間のネットワークを広げて、相互に補完し合い、多様な主体を尊重しながら連携・協働の取組を進める必要があります。

取組の内容

- ▶ 住民主体のまちづくりの持続可能性を高めるため、必要な制度の充実に取り組めます
- ▶ 地域ビジョンの推進と公共的な地域課題の解決に向けて、地域と連携した取組をすすめます。
- ▶ 多様な主体との連携・協働に向けた取組をさらにすすめます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

つなぐ ひとつひとつ、まちとまちを交通環境でつなぎます

この施策で目指すもの

人と環境にやさしい持続可能な集約連携型都市の構築を目指し、円滑に自動車交通を処理するための道路整備と、公共交通による移動の利便性確保により、生活拠点間をつなぐ交通環境を整えます。

また、多様な主体の協働による幅広い施策により、人と人との公共交通で結び、交流を創出するネットワークをつくります。

現状と課題

○人口減少による公共交通利用者の減少傾向下において、公共交通の安定的なサービス確保と交通空白地の解消という今日的な大きな課題の下、高齢化による公共交通利用者の減少も顕在化しています。

○ラストワンマイル問題にも起因する高齢者の公共交通離れの進行により、公共交通サービスの低下が余儀なくされ、高齢ドライバーの増加や免許返納率の低下といった負の循環が懸念されるなか、安心・安全の交通環境の創出、交通ネットワークの構築が課題となっています。

取組の内容

- ▶ 市民、交通事業者、行政のほか、多様な主体が一体となって、交通まちづくりに取り組みます
- ▶ ナッキー号と地域コミュニティバスの利便性の向上と安定した運営に取り組みます
- ▶ 地域特性に応じ、多様な移動手段との交通連携に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市広報戦略
- 名張市都市マスタープラン
- 名張市総合都市交通マスタープラン

3 基本計画

3 各施策

つなぐ ひととまちを次世代につなぎます

この施策で目指すもの

人口減少・少子高齢化を喫緊の課題と捉え、各種施策の横断的・多面的かつ一体的な取組を推進し、地域活力の創生に取り組むとともに、周辺自治体をはじめ、三重県や県内外の自治体と幅広い分野で相互に補完・連携・協力・交流し、効率的で質の高い広域的なまちづくりを進めます。

現状と課題

- 総合計画については、特に目標に達していない施策の適切な進行管理を行う必要があります。
- 「定住人口減少の抑制」と「交流人口拡大の促進」の実現に向けて、効果が期待できる新たな政策提案やその実践に取り組み、本市の地域活力の創生につなげていくことが必要です。
- ひとつの自治体内で一通りの生活機能を揃え、市民サービスの全てを完結することが困難であると同時に非効率であるとも言える中、広域的なまちづくりに取り組む必要があります。

取組の内容

- ▶ 総合計画の進捗管理を行うとともに人口減少・少子高齢化対策に取り組めます
- ▶ 周辺自治体との連携や関西圏、首都圏との連携を深めるなど広域連携に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市まち・ひと・しごと創生 総合戦略

3 基本計画

3 各施策

つくる

性別や国籍・人種を超え、誰もが幸せに暮らせる社会をつくれます

この施策で目指すもの

市民一人一人が性別や国籍、人種に関わりなく、互いの違いを認め合い、共に支え合うことで、個性を十分に発揮し、誰もが元気で幸せに暮らせる男女共同参画・多文化共生のまち名張を市民、事業者、地域づくり組織、市民活動団体など多様な主体との連携・協働により実現します。

現状と課題

- 日常生活や各種事業の取組みには、男女共同参画、多文化共生の視点に立った意識が必要です。
- 男女共同参画に対する意識が高まりつつありますが、意識と実態との差は未だ大きく、家庭や学校、働く場、地域など身近なところから男女共同参画を実践的に進める必要があります。
- すべての人が平等に生きられるよう「性の多様性を認め合う名張」を宣言しています。今後もすべての人がより多様な生き方を認め合う社会を進める必要があります。
- 言葉や文化の違いから情報が届かずに取り残される人がないように、情報の多言語化ややさしい日本語の普及を進め、気軽に相談できる多文化共生センター、学校、地域等の支援体制の充実が必要です。

取組の内容

- ▶ 男女共同参画・多文化共生社会の実現に向け総合的に取り組みます
- ▶ 男女共同参画意識の確立のため、あらゆる分野における男女共同参画に取り組みます
- ▶ 外国人住民が安心して暮らせるように、相談・支援体制の充実に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 第2次名張市男女共同参画基本計画ベルフラワーII
- 名張市多文化共生指針

3 基本計画

3 各施策

つくる

青少年の健全育成と生涯学習社会にむけて、
人をつなぎます。

この施策で目指すもの

生涯学習ネットワークを構築し、生涯を通じて学ぶことができる環境の整備、多様な学習機会の提供及び、学習成果を生かした活動の場の提供が図れるよう取組を進めます。また、青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、心身ともに健全にたくましく成長していけるよう、学校・家庭・地域等が連携して青少年の健全育成に取り組めます。

現状と課題

- 生涯学習ネットワークの構築に向けて、関係機関と連携し、生涯を通して学ぶことができる仕組みを構築する必要があります。
- 名張 Kids サポータークラブ等の青少年ボランティアに対して、技術向上や活動機会の提供等を行う必要があります。
- 不審者情報の増加や全国的に SNS による青少年が被害者となる事案が発生している中、引き続き関係機関・団体と連携し、子どもたちを見守る体制を強化していく必要があります。
- 図書館における利用者ニーズを的確に把握しながら、民間委託事業者やボランティア等と協働して、市民が必要とする図書館資料やサービスを適切に提供していく必要があります。

取組の内容

- ▶ 生涯学習ネットワークを構築し、市民が自己実現できるよう取り組めます
- ▶ 青少年の健全育成を関係機関と連携し、子どもを守り育てる取組をすすめます
- ▶ 図書館サービスの3要素(施設・人・資料)の充実を通して、アウトリーチ活動に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市教育大綱
- 第三次名張市子ども読書活動推進計画

3 基本計画

3 各施策

つくる

農業・農村の新たな価値をつくります

この施策で目指すもの

“なばり農業”の実現を目指し、多彩な担い手への支援をはじめ高付加価値化の推進等、地域との対話を基本に関係機関と連携を図り進めます。

有害鳥獣による被害防止と農業者の営農意欲の低下を抑制するため、持続可能な体制整備と有害鳥獣の捕獲・駆除活動を進めます。

農林業基盤の整備とともに、農山村や農地・山林の持つ多面的機能の向上を図り、農福連携をはじめ商工業、観光、地域活動、教育、子育て等の各施策と連携し快適で美しいむらづくりを推進します。

現状と課題

○名張市の農業は、自立的農業者ばかりでなく小規模農業者なども含めた多彩な担い手によって支えられています。経営に着目した「儲かる農業」の育成とともに、農業の持つ多様な価値や恩恵に着目した「充たされる農業」づくりを進める必要があります。

○農村集落については、人口減少、高齢化、担い手不足により、集落機能の低下が進み、耕作放棄地の増加、将来的には集落の消滅も危惧されるなか、各農村集落の現状や意向を踏まえた今後の農地の保全・活用、生産方針等、各集落のあり方について検討する必要があります。

○鳥獣による農林業被害や生活環境被害が増加する中、捕獲の担い手不足が喫緊の課題となっており、新たな捕獲の担い手の発掘にあわ

せ、県や関係市町、関係団体等と連携しつつ、持続可能な鳥獣害対策体制の構築が必要です。

○安定した農業生産を維持するため、農業用施設についてストックマネジメントの取組により計画的な長寿命化を図るとともに、防災重点農業用ため池については、地質調査及び解析業務を行うなど防災工事の推進が急務となっています。

取組の内容

- ▶ 名張市の特色を生かした、なばり農業の推進に取り組みます
- ▶ 持続可能で効果的な鳥獣害対策の充実に取り組みます
- ▶ 安心・安全な農林業基盤整備の事業推進に取り組みます

取組の評価

関連する計画

○第3次名張市農業マスタープラン

3 基本計画

3 各施策

つくる 環境負荷の少ない社会をつくります

この施策で目指すもの

地球温暖化が進むと、異常気象の発生、食糧生産量の低下、生態系の異変など深刻な影響が生じると予測されています。本市では、ごみゼロ社会を目指し市民・事業者・行政がごみの減量と資源循環を実践してきました。今後、これらの取組を更に強化するとともに、一人ひとりが地球・地域市民として、自覚をもって温室効果ガスの排出削減に向けたライフスタイルやビジネススタイルを確立し、低炭素社会の構築を目指します。

現状と課題

- ごみゼロ社会を目指し、これまでごみの減量化・資源化の促進に努めてきました。今後、更に削減に努めるとともに、バイオマス資源の再生・再利用や、プラスチック類の資源化について調査研究を進める必要があります。
- 市では、名張市地球温暖化対策実行計画を策定し、市の事務事業から排出する温室効果ガスの削減に取り組んでいます。また、国においては、2050年までに温室効果ガス排出を全体としてゼロとする2050年カーボンニュートラルを宣言するなど、環境に関する社会情勢が大きく変化しています。

取組の内容

- ▶ 持続可能な一般廃棄物の広域処理施設の整備に取り組みます
- ▶ ごみゼロ社会を目指し、資源循環型社会づくりに取り組みます
- ▶ 温室効果ガスの排出量の削減に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市快適環境基本計画
- 一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）
- 名張市環境マネジメントシステム

3 基本計画

3 各施策

つくる

風土と暮らしが共生する魅力ある都市をつくります

この施策で目指すもの

基本構想及び都市マスタープランに掲げた集約連携型都市構造の実現に向け、関係施策や地域づくりの取組と連携しながら、歴史や文化、自然資源などを生かした暮らしのまちとして質の高い都市環境を形成し、多様な生活様式に配慮した持続可能な魅力ある都市づくりを進めるとともに、地域特性に応じた個性豊かな景観の保全や創造など、美しい市土の形成に取り組めます。

現状と課題

- 人口減少下、持続可能で安全・安心して暮らせる都市づくりを進めるためには、これまでの土地利用規制等に加え、集約連携型都市構造の実現に向けた具体的な取組を進める立地適正化計画を策定し、居住や都市機能を誘導することで都市をコントロールする新たな仕組みを構築する必要があります。
- 魅力的な都市の形成に向けては、地域の特性に応じた個性豊かな景観の保全や創造のため、地域住民と協働して景観形成を進めるための計画や制度の充実を図る必要があります。

取組の内容

- ▶ 集約連携型の都市構造を目指し、居住や都市機能の誘導に向けた取組を進めます
- ▶ 都市計画道路等の見直し・整備を進めます
- ▶ 地域住民と協働して、愛着と誇りが持てる良好な景観形成に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市都市マスタープラン
- 名張市総合都市交通マスタープラン

3 基本計画

3 各施策

すすめる 消防・救急体制の強化をすすめます

この施策で目指すもの

複雑・多様化する災害や高齢化により増加する救急需要に対応するため、車両や資機材、消防水利など消防施設の計画的な整備と隊員の教育訓練に取り組むとともに、消防広域化も見据えながら県及び隣接市との連携・協力を推進し、消防・救急体制の充実強化を図ります。

また、消防団や関係団体と連携しながら、防火・防災意識の高揚と応急手当の普及を推進するとともに、消防団員の減少を抑制し、地域防災力の強化を目指します。

現状と課題

- 複雑・多様化する災害に迅速かつ的確に対応するため、警防・救助体制の強化に取り組む必要があります。
- 増加し高度化する救急事案に的確に対応するため、救急体制の強化に取り組む必要があります。
- 市民等による速やかな救命体制を築くため、応急手当の普及啓発に取り組む必要があります。
- 火災による死者数の低減や被害の軽減を図るため、社会情勢の変化に対応した火災予防対策と立入検査や違反是正指導の強化に取り組む必要があります。

○消防団員の減少抑制や加入促進を図るため、消防団への認知や理解を深めるPR活動と施設や装備の充実、また、企業等の協力など団員が活動しやすい環境整備に取り組む必要があります。

取組の内容

- ▶ 消防施設や隊員教育の充実と、隣接市との連携・協力などによる消防・救急体制の強化に取り組みます
- ▶ 社会情勢の変化に対応した火災予防対策と、防火・防災意識の高揚及び応急手当の普及啓発に取り組みます
- ▶ 消防団への認知や理解を深めるPR活動と、消防団員が活動しやすい環境の整備に取り組みます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

すすめる

持続可能な社会づくりを支える適正な土地利用をすすめます

この施策で目指すもの

本格的な人口減少社会や少子高齢化の到来を見据え、人々の営みを支える基盤となる土地利用については、「公共の福祉」の優先を基本として、自然環境、歴史や文化、社会的な特性を生かしつつ、都市的な土地利用、農地及び森林等の適切な保全、自然公園等の保全等多様な主体の協働により、適正かつ計画的な利用や管理を進めるとともに、国の定める「土地基本方針」も踏まえ、基盤情報である地籍の明確化を進めます。

現状と課題

- 「暮らしのまち」としての魅力を高めるため、都市機能の集約、住環境の保全、営農環境の充実、自然環境の保護など、自然の中で都市と農村が調和を図り、風土を守っていくために、地域や住民参加により土地利用を検討する必要があります。
- 少子化による人口減少により、都市のスポンジ化や耕作放棄地の増加など、都市部と農村部の双方において人口や機能の低密度化が進行しています。広範囲に分布した人口や機能を集約し、メリハリのある土地利用を進める必要があります。
- 事前防災の観点から、関係行政機関や庁内関係部署と連携し、災害リスクの高い地域や、土地利用が高い地域における早期の地籍整備を進め、持続可能な社会づくりを進める必要があります。

取組の内容

- ▶ 土地利用に関する計画や施策について総合的な調整を行い、秩序ある土地利用をすすめます
- ▶ 土地の基盤情報である地籍の早期明確化を図るため、計画的・多角的な地籍整備をすすめます
- ▶ 用地地域の指定・変更をすすめます

取組の評価

関連する計画

- 名張市都市マスタープラン
- 第3次名張市農業マスタープラン
- 名張市森林整備計画
- 第2次名張市地籍調査事業実施計画

3 基本計画

3 各施策

すすめる

社会変化に対応した行政改革とデジタル改革をすすめます

この施策で目指すもの

少子高齢化や人口減少の進展に伴う社会課題に対応するため、行政・デジタル改革を進めます。

限られた財源の中で経営的な視点に基づいた持続可能な行政運営と、デジタル技術による行政機能の向上と市民視点に立った快適で利便性の高い市民サービスの提供を目指します。

現状と課題

- 厳しい財政状況の中、住民サービスの質と安全を維持していくため、更新時期を迎える多数の公共施設等について長寿命化や民間活力の導入など計画的にマネジメントを行っていく必要があります。
- 限られた職員数で多様化・複雑化する業務に対応していくためには、効率的・効果的に業務を進められる組織機構体制づくりに取り組むとともに、変化する業務に対応できる質の高い人材を育成していく必要があります。
- 急速な進化が予想されるデジタル化への遅れが市民サービスの低下につながるように、行政事務のデジタル化を推進して、業務を最適化したうえで行政事務手続を含め業務全体のデジタル化を図る必要があります。

取組の内容

- ▶ 行政運営における最適化を推進するため、民間活力等の活用や公共施設マネジメントに取り組みます
- ▶ 職員の意識改革と人材育成に取り組みます
- ▶ デジタル社会の実現に向けた業務改革を推進し、便利で快適な行政サービスの実現に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市公共施設等総合管理計画
- 名張市人材育成基本方針
- 第2次名張市定員管理方針

3 基本計画

3 各施策

すすめる 持続可能な財政運営をすすめます

この施策で目指すもの

健全な財政運営を行うため、基金の取り崩しや市債の借入れに頼らない歳入に見合った予算編成を原則とし、財政調整基金の計画的な積立や市債残高の圧縮に取り組み、社会経済動向等に左右されない安定した行政サービスを提供できる持続可能な財政運営を進めます。

現状と課題

- 持続可能な財政運営の指針とするために策定した中期財政計画に基づき、限られた財源を真に必要な事業に充てるため、多様化・高度化する市民ニーズや新たな行政課題に的確に対応していく必要があります。
- 本市の財政状況は、財政非常事態宣言を解除したものの経常収支比率や将来負担比率は依然高い状況が続き、財政構造の弾力性を欠いた中で重い将来負担を抱えています。今後も高齢化の進行や老朽化した公共施設の維持更新経費の増加が見込まれるなど、課題が山積していることから、投資事業の抑制による公債費の削減を図るなどの歳出削減を行います。

取組の内容

- ▶ 財政規律を重視した財政運営に取り組みます
- ▶ 将来負担の軽減を意識した財政構造の転換に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 中期財政計画

3 基本計画

3 各施策

ささえる

市民の健康をささえます

この施策で目指すもの

健康寿命の延伸を図り、市民が住みなれた地域で自立した社会生活を営むことを目指し、生活習慣の改善や食育等の推進により、社会全体で支え合いながら、市民が主体的に健康づくりに取り組むための環境整備や仕組みづくりを進めます。

現状と課題

- 高齢化や社会生活環境の急激な変化に伴い、生活習慣病の増加等が問題となっていますが、健康づくりは市民一人ひとりによる理解と実践が重要であるため、健やかな生活習慣の形成に向け、市民が主体的に健康づくりに取り組むための環境・仕組みづくりが必要です。
- 歯と口腔の健康が体全体に及ぼす影響が明らかになってきていることから、生涯を通じた歯と口の健康づくりを推進するための取組を進めます。
- 家庭状況や生活の多様化による食生活の変化への対応、地域の特性を生かした食育の実践等を通じた食育の推進のためには、幅広い分野にわたる関係機関や地域との連携による取組が必要です。

取組の内容

- ▶ 健康寿命の延伸に向けた疾病予防・健康づくりに取り組みます
- ▶ 生涯を通じた歯と口腔の健康づくりに取り組みます
- ▶ 地域に根差した総合的・計画的な食育に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 第4次健康なばり21計画・第2次歯と口腔の健康づくり計画
- 第2次名張市ばりばり食育推進計画

3 基本計画

3 各施策

ささえる

持続可能な地域の医療をささえます

この施策で目指すもの

市民が安心して適切な医療を受けることができるよう、伊賀地域をはじめとする圏域内の関係機関との連携強化や機能分化、名張市立病院の医療体制の維持・充実に取り組み、安定した地域医療体制の整備を進めます。

現状と課題

- 地域医療体制の充実に向けて、限られた医療資源を効率的かつ効果的に機能させる必要があります。
- 伊賀地域における安心して安定した救急医療体制を確立するため、関係機関と連携し、地域内の病院の機能分化を進める等、地域医療体制の構築に取り組む必要があります。
- 住み慣れた地域で、最期まで安心して暮らすため、かかりつけ医師、歯科医師、薬剤師等を持ち、医療に関する相談等ができる地域医療体制づくりが求められます。
- 名張市立病院の医療体制の維持・充実に図るため、医師確保等のための対策のほか、経営改革を進める必要があります。

取組の内容

- ▶ 地域の医療機関との機能分化・連携を強化し、安心して信頼できる地域医療体制の構築に取り組みます
- ▶ 名張市立病院の医療体制の維持・充実と、患者サービス向上に取り組みます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

ささえる 高齢者の安心した生活をささえます

この施策で目指すもの

高齢者が、慣れ親しんだ地域で、いつまでもいきいきと、自分らしく日常生活を営むことができるよう、福祉サービス及び介護保険サービスの充実を図り、高齢者が地域で安全で安心して暮らすことができる生活の基盤を支えます。

現状と課題

- 高齢者が、慣れ親しんだ地域でいきいきと生活できるよう、地域と連携して健康づくりや介護予防に取り組みます。
- 今後、中重度の要介護者の増加に伴い、医療ニーズを持つ在宅高齢者の増加が見込まれます。医療・介護ニーズに対して、適切に必要なサービスが提供できる体制づくりが必要です。
- 少子・高齢化が急速に進む中で、高齢者のみで構成される世帯が増え、外出支援など日常生活を営むために多様な支援が必要とされています。高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、介護人材の確保や地域の支え合い活動の担い手の育成など、各地域の実情に応じた対応が必要です。

取組の内容

- ▶ 高齢者の地域での生活支援に向けて、医療や健康づくり、介護予防を一体的な推進に取り組みます
- ▶ 医療・介護ニーズに対応した在宅医療と介護との連携に取り組みます
- ▶ 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、認知症ケアの推進に取り組みます
- ▶ 介護保険制度の適正かつ安定的な運営に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市高齢者保健福祉計画
- 介護保険事業計画

3 基本計画

3 各施策

ささえる 障害者の自立と社会参加をささえます

この施策で目指すもの

障害者が地域で自立した生活を送れるよう、農福連携の取組や就労支援、障害者の理解促進に向けた取組を進めるとともに、複雑化する多様なニーズに対し、多機関連携と横断的な対応を実施することにより支援の充実を図り、障害者を含めた様々な人が生きがいを持って社会参加ができる仕組みづくりを進めます。

現状と課題

- 障害者の支援は、乳幼児期から高齢期まで各ライフステージに応じた適切な支援を受けられるよう、各機関と連携し、一貫した支援を図る必要があります。
- 共生社会を目指した障害者理解の推進に取り組んでいますが、障害者への虐待事案の増加等もみられることから十分とはいえず、新たな観点での啓発活動等による取組を進める必要があります。
- 障害者本人への支援だけでなく高齢化する家族への支援等、複雑化する多様なニーズに対して、支援者のスキルアップと関係機関との連携や横断的な対応が求められています。
- 障害者の地域での自立した生活を支援するため、地域資源の拡充や障害者の個性に応じた就労支援、その後の就労継続・就労定着の支援が重要となります。

取組の内容

- ▶ 障害特性やライフステージに応じた継続的・包括的な支援の推進に取り組めます
- ▶ 共生意識にあふれた地域社会の構築に取り組めます
- ▶ 障害がある人の自立を支援する就労体制の充実に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市高齢者保健福祉計画
- 介護保険事業計画

3 基本計画

3 各施策

ささえる 安全な水道水で市民のくらしをささえます

この施策で目指すもの

良質な水道サービスの提供を続けていくため「第2次名張市水道ビジョン」に基づき、老朽施設や老朽管の更新・改良を進めるとともに、耐震性の向上を図るなど、災害に強い水道施設を整備するほか、水質管理体制の充実により、安心して飲める良質な水道水を供給します。

現状と課題

○経年化による管路等の更新需要は今後さらに増大し、中でも昭和55年に布設した管路は全体の12%を占め、間もなく更新時期を迎えようとしています。第2次名張市水道ビジョンではそのことを見据えて、年間に更新する管路を増加した計画としています。

また、浄水場等の水道施設で使用しているポンプ等の機械・電気設備は、更新期間が短く、今後も順次更新が必要となります。

これらの水道施設の更新に取り組むため、執行体制の確立、更新費用の財源確保が必要となっています。

○良質な水道水を供給するために、水源からご家庭までの水質を的確に把握し、活性炭を使用した高度な浄水処理を実施しています。

水道水の「味や臭い」のニーズには、カビ臭物質（悪臭成分）濃度を国の水質基準より高いレベルの管理目標値を設定し、安定した水質管理を維持していく必要があります。

○人口減少や節水技術の進展により水需要が減少し、料金収入が減少傾向にあり、原油価格・物価高騰等により水道事業を取り巻く環境は、ますます困難な状況になっており、施設更新・整備の財源確保のため、中長期的な財政見通しを踏まえた事業運営が必要となっています。

取組の内容

- ▶ 老朽化した水道施設の計画的な更新と耐震化に取り組みます
- ▶ 水質管理の徹底により、安全な水道水の供給に取り組みます
- ▶ 持続可能な事業運営のために必要な財政基盤の強化に取り組みます

取組の評価

関連する計画

○第2次名張市水道ビジョン

3 基本計画

3 各施策

ととのえる

生涯スポーツができる環境をととのえます

この施策で目指すもの

市民の誰もが、生涯を通して自主的にライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、健康で、はつらつとした暮らしを営むことができる環境をつくるため、スポーツ関係団体や地域との連携を密にし、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みます。

また、利用者のニーズを把握しながら、ニュースポーツの普及やイベントの開催、スポーツ・レクリエーション施設の整備について計画的に取り組みます。

現状と課題

- 新しい生活様式の中で、利用者等全ての関係者が安心安全かつ継続してスポーツ活動が可能となるよう、またスポーツイベントが開催できるよう、体育施設の維持管理に取り組む必要があります。
- 名張市体育施設において、国等の財源確保した中での整備（市総合体育館、市民陸上競技場、名張市民プール（ろ過機・更衣室等）、照明施設のLED化等）を利用状況に即した中で、効果効率的に取り組む必要があります。
- あかめ総合スポーツクラブ設立準備委員会の創設の支援を行うとともに、新たな総合型地域スポーツクラブの創設に繋げていくため、市内の15の地域のうち、さらに1地域において、アプローチを進めていく必要があります。

取組の内容

- ▶ ライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション活動の充実に取り組みます
- ▶ スポーツ活動を通じたまちづくりの活性に取り組めます

取組の評価

関連する計画

- 名張市教育大綱
- 名張市スポーツ推進計画

3 基本計画

3 各施策

ととのえる

活動や憩いの場となる緑地や公園の環境を
ととのえます

この施策で目指すもの

身近にある都市公園・親水公園等の適切な維持管理、住宅団地の緑地の機能である緑空間の創出を推進し、快適な憩いの空間確保に取り組むとともに、地域づくり組織をはじめ、市内のボランティア団体などの多様な主体と連携・協力し、適切な公園施設等の維持管理を進めます。

また、ユニバーサルデザインの理念に基づき、誰もが安心して利用できる都市公園の整備を目指します。

現状と課題

- 公園・緑地の維持管理については、地域づくり組織等へ委託をしていますが、地域住民の高齢化や担い手不足等の課題があり、持続可能な方法の検討を行う必要があります。
- 限られた行政資源の中できめ細かく公園・緑地の維持管理をしていくのは困難であるため、今後の維持管理方針を検討する必要があります。
- 公園遊具の保守点検結果を踏まえて長寿命化計画を更新することが必要です。
- 台風等の風水害により、公園・緑地の樹木が倒木する恐れのある危険木を事前に伐採するなどの取り組みをする必要があります。

取組の内容

- ▶ 多様な主体と連携して、快適な緑空間の創出に取り組みます
- ▶ 誰もが安心して利用できる公園整備に取り組みます
- ▶ 地域に根差した総合的・計画的な食育に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市公園施設長寿命化計画

3 基本計画

3 各施策

ととのえる

家や住環境をととのえます

この施策で目指すもの

災害に強い住宅、高齢者や障がい者が暮らしやすい住宅、子育て世帯が移住定住できる住宅など、住宅の「質」の向上を目指すために、住宅の耐震化、既存住宅ストックの性能改善及び有効活用を推進するとともに、住宅確保要配慮者のための住宅を確保し、誰もが安全で安心して快適に住み続けられるよう、少子高齢化社会に対応した住環境を整備します。

現状と課題

- 世代交代が進むにつれて利用されなくなった住宅が適切に扱われず、管理不全となった空き家が増加し住環境に悪影響を与えていることから、老朽危険空き家対策及び空き家の利活用対策をさらに進める必要があります。
- 木造住宅の耐震補強等について、耐震診断は国・県及び市の補助により建物所有者に費用負担はないものの、補強工事は建物所有者の費用負担が高額となることから、施工をためらう場合があります。耐震化の必要性について、情報提供と啓発によって強く呼びかけていく必要があります。
- 市営住宅の老朽化が進み、空き住宅が増えていることから、長寿命化工事を実施し入居促進を図る住宅と用途廃止する住宅に分け、用途廃止する住宅については除却したうえで跡地の利活用を検討していく必要があります。

取組の内容

- ▶ 耐震性が不足する木造住宅の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりに取り組みます
- ▶ 空き家の活用促進並びに適正管理や危険空家の除却等を推進し、住環境の保全に取り組みます
- ▶ 住宅確保要配慮者の民間賃貸セーフティーネット住宅や市営住宅への入居促進に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市営住宅等長寿命化計画
- 名張市建築物耐震改修促進計画
- 名張市空家等対策計画

3 基本計画

3 各施策

ととのえる 下水道で快適な住環境をととのえます

この施策で目指すもの

快適な生活環境の形成と河川等の水質保全のために、名張市下水道マスタープランに基づき、公共下水道の新規整備や住宅地汚水処理施設の接続移管をはじめ、地域の状況に応じた合理的な整備手法により下水道事業を進めます。また、各汚水処理施設の適正な維持管理や持続的な事業管理に取り組みます。

現状と課題

○中央処理区では、工業専用地域を含む未整備地の早期解消が課題として残っており、市北部の民間管理の既存汚水処理施設においても、不明水の混入が多く接続に向けた対策が課題となっています。

また、下水道分野の専門知識を持った職員が不足しており、未普及地域の解消や下水道区域拡大整備にかかる事業実施に向けた体制づくりが必要です。

○下水道ストックマネジメント計画や農業集落排水施設機能強化対策事業計画に基づいて既存施設の耐震化や老朽化対策と適正な維持管理に取り組みるとともに、施設の規模・処理方式の適正化や再編・統廃合などを検討する必要があります。

○今後、企業償還金の増加や、公共下水道区域の拡大整備による事業推進に加え、施設の老朽化に伴う更新費用や維持管理経費の増加が見込まれることから、持続可能な事業運営のため、中長期的な視点に基づく計画的な経営に取り組む必要があります。

取組の内容

- ▶ 公共下水道の未普及地域の早期解消に向けて中央処理区域の拡大整備に取り組みます
- ▶ 既存施設の耐震化や老朽化対策を進めるとともに適正な維持管理に取り組みます
- ▶ 持続可能な事業運営のため中長期的な視点に基づく計画的な経営に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市下水道マスタープラン
- 名張市下水道ストックマネジメント計画
- 名張市農業集落排水施設機能強化対策事業計画

3 基本計画

3 各施策

まもる

みんなの人権をまもります

この施策で目指すもの

基本的人権の尊重の実現に向けて、すべての分野において一人一人が互いの個性や価値観の違いを認め合い、誰もが自己決定や自己実現を妨げられることなく、共に支え合い助け合いながら、自分らしくいきいきと暮らせる人権尊重のまちづくりを進めます。

現状と課題

- 人権教育・人権啓発により、市民が人権に関する正しい知識を身に付け、人権を守り差別をなくそうとする主体としての意識や態度の形成につながるよう、取組を進める必要があります。
- 人権侵害に対応する各種相談機関の周知やそれらの相談機関との連携を強化することによる機能の充実を図るとともに、相談内容の集約・分析を行い施策へ反映させることが必要です。
- 市民の自主的な取組を支援するとともに、ボランティアや関係団体との協働による人権のまちづくりが必要です。
- インターネットを悪用した人権侵害は深刻な状況です。モニタリングによる悪質な書込みや誤った情報の削除要請とともに、対抗策として正しい情報を積極的に発信していく必要があります。

取組の内容

- ▶ 人権意識の向上のため、人権・同和教育、人権啓発を推進します
- ▶ 人権センターなど関係機関、団体との連携強化による人権施策に取り組みます
- ▶ 部落問題に対する正しい理解と認識を深めるため、部落差別解消推進法の周知に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 第3次名張市人権施策基本計画

3 基本計画

3 各施策

まもる

犯罪や交通の安全をまもります

この施策で目指すもの

関係機関や地域住民と連携した取組を行うことにより、犯罪、交通事故や消費者トラブルのない安全で安心なまちづくりを進めます。

現状と課題

- 名張警察署管内における刑法犯発生件数は減少傾向にあります。
犯罪を起こさせにくい地域環境をつくるためには、警察や関係団体、地域住民と連携した防犯活動を進めていく必要があります。
- 多岐にわたる消費者トラブルに対応するため、毎年様々な消費生活関連法の改正あり、それに対応する消費者トラブルの啓発活動を行う必要があります。
- 特殊詐欺について、年々新しい手口が増え、今以上に被害防止のための啓発を行う必要があります。
- 生活安全推進協議会交通安全部会委員による定期的な街頭指導活動により、小学校児童らの通学時の交通安全見守りの継続的に取り組んでいます。

また、警察など関係機関と連携し、四季の交通安全運動や中学生を対象とした交通安全教室などを通じて交通安全啓発活動を行っています。しかし、全国的にみると、未だ通学時における悲惨な事故が後をたたないことから、引き続き名張市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検を学校、道路管理者、警察などの関係機関が連携して実施していく必要があります。

取組の内容

- ▶ 関係機関と連携した防犯活動に取り組みます
- ▶ 消費者生活に関する相談体制の充実、啓発に取り組みます
- ▶ 交通事故を防止し市民の交通安全の確保に取り組みます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

まもる

防災・減災でまちをまもります

この施策で目指すもの

いつ起こってもおかしくない南海トラフ地震、台風、線状降水帯による豪雨など大規模自然災害への災害対応力の強化を図るため、誰一人取り残さないという視点に立ち、市、地域、関係機関が協働しながら、平時からの備えを十分に行い、非常時にそれぞれの役割が果たせるようまちづくりを進めます。

現状と課題

- 南海トラフ地震、激甚化を増す風水害など、ひとたび災害が発生すれば、物資やマンパワーは大きく不足します。これらに対応するためには、十分な物資の備蓄と切目ない供給体制を構築し運用することが重要であり、同時に市、地域、関係機関がそれぞれの役割を果たせるよう、平時からの連携、防災意識の高揚、人材育成に取り組むことが必要です。
- 災害時における対応は多岐にわたるとともにフェーズに応じた課題が発生します。これらに対応するため、業務継続計画、受援計画等の策定及び見直しを継続するとともに、オペレーション機能の更なる強化が重要となります。

取組の内容

- ▶ 防災地域住民等の防災意識高揚のため普及啓発に取り組みます
- ▶ 関係機関と確実に連携が取れるよう防災体制の整備に取り組みます
- ▶ 様々な自然災害に対応できるよう市の災害対応力向上に取り組みます

取組の評価

関連する計画

3 基本計画

3 各施策

まもる

生活の環境をまもります

この施策で目指すもの

美しい水、空気、土は、わたしたちの安心した生活環境を保つ根幹となるものです。良好な水質の確保や大気汚染、土壌汚染の防止を図り、生活に影響を及ぼす環境負荷の低減に努め、健康で安心した暮らしの基盤を確保します。

また、騒音・振動、悪臭は、落ち着いた日常生活に不快感をもたらすものとなるため、防止対策を講じ、安らぎのある快適環境を目指します。

現状と課題

- 名張川の水質は、汚水衛生処理率の向上により大きく水質改善がなされていますが、今後も生活排水などからの水道水の水質汚染等のリスクに対応するため、「名張市水安全計画」に沿った安全な水の供給を行っていく必要があります。
- 事業活動による騒音・振動の発生は、法令や環境保全協定等により概ね規制基準を満たしており、今後も、各事業場と協力し、発生の抑制に努めるとともに、環境保全協定を締結していない事業者に対して、協定の締結を求めていく必要があります。
- 近隣の騒音対策については、法令による環境基準がなく、お互いが周囲に配慮することによる解決などについて啓発を行っていく必要があります。

取組の内容

- ▶ 工場等の事業活動に伴う公害を未然防止の推進に取り組みます
- ▶ 水と空気がきれいな生活環境の保全に取り組みます
- ▶ 人と自然が共生する社会づくりに取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市快適環境基本計画

3 基本計画

3 各施策

まもる

道路をつくり、道路をまもります

この施策で目指すもの

幹線道路のネットワーク化による代替え機能の向上と広域道路網の整備促進を進めるとともに、今後の人口減少、高齢化社会の進展など、多様化する道路交通需要に的確に対応するため、ユニバーサルデザインを基本とした計画など、道路空間の質の向上を進めます。

また、地域のまちづくりの取組と連携した維持管理や事業の選定を進めるとともに、事業効果の検証を行いながら生活道路の整備を進めます。

現状と課題

- 広域的な道路整備には多大な予算の確保が必要であり、厳しい財政状況が続く中においては引き続き、早期に事業効果が発現出来る整備区間の選定や整備手法の検討が必要となります。
- 自歩行者の安全・安心を確保し快適な歩行空間を創出するため既存歩道の面的な整備や歩道・歩行帯の新設、また、車輛の快適な走行性を確保するため、歩車道とも危険度の高い路線を最優先に整備を進める必要があります。
- 生活道路の維持・管理については、引き続き地域と連携し取り組んで行くものの、地域の高齢化等により担い手不足の地域も多いことから、地域の実情に応じた対応が必要となってきます。
また、局所的な道路改良についても真に必要な整備かどうかを見極め、有益な効果が発現する整備を優先する必要があります。

取組の内容

- ▶ 広域的な地域の連携による経済・社会活動を実現する幹線道路の整備促進に取り組みます
- ▶ ユニバーサルデザインに基づく、安心・安全な道路整備に取り組みます
- ▶ 地域と連携し、安全で快適な道路環境の形成に取り組みます

取組の評価

関連する計画

- 名張市橋梁長寿命化修繕計画